

## 令和6年度教育研究活動報告書

氏名	市川 彰	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	日本美術史、博物館学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	日本美術史Ⅰ、日本美術史Ⅱ、博物館資料論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館経営論 博物館実習Ⅰ、博物館実習Ⅱ、美術表現入門
大学院	美術史特講（日本）
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）18世紀京都画壇の研究	
（2）地誌・名所図会に記された京都の名宝に関する研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4	
R6〈その他〉『山州名跡志』を読む（二）、尾道市立大学芸術文化学部紀要第24号、2025	
R5〈その他〉『山州名跡志』を読む（一）、尾道市立大学芸術文化学部紀要第23号、2024	
R3以前の主な研究業績	
（1）〈論文〉	若冲画に示されたもの-「動植綵絵」以前の三件の鶴を主題とする着色表現をめぐって- 『研究紀要』第20号、京都大学文学部美学美術史学研究室、1999
（2）〈論文〉	若冲画に示されたもの2 -《初期作品》「雪梅雄鶏図」をめぐって- 京都文化博物館紀要『朱雀』第19集、2007
（3）〈論文〉	若冲の《最初期の着色画》、「雪中雄鶏図」をめぐって、「美術に関する調査研究の助成」研究報告 鹿島美術財団、2002
（4）〈その他〉	『都林泉名勝図会』に記された「名宝」、京都文化博物館紀要『朱雀』第20集、2008
（5）〈その他〉	狩野永敬筆「十二ヶ月歌意図屏風」について～平成21年度修繕報告を兼ねて～ 京都文化博物館紀要『朱雀』第23集、2011
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）	
公開講座	1回
（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入） ・第50期尾道いきいき大学教養講座「日本絵画 鑑賞の愉しみ～俵屋宗達「風神雷神図屏風」を考えてみる～」、 令和6年9月13日、尾道市総合福祉センター	